# ジョイフル本田宇都宮店大規模小売店舗変更届出に係る 騒音予測資料

## 目 次

1	予測概要
2	対象施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
3	騒音予測に係る検討事項の整理・・・・・・・・・・・・・1
4	騒音予測に係る手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
5	予測条件の整理
6	予測手法
7	騒音予測位置······11
8	評価基準
9	予測結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	<ul><li>添付資料 総合的な騒音(夜間等価騒音レベル)の予測結果 ・・・・ 15</li><li>添付資料 騒音レベル夜間最大値予測計算表 ・・・・・・・・・・ 20</li></ul>

#### 1. 予測概要

本予測は、「ジョイフル本田宇都宮店」の変更に際して、大規模小売店舗立地法に基づく変更届出の要件である騒音予測に関するものです。

騒音について該当店舗周辺の現状を確認し、変更後の予測を行い、届出に必要な騒音報告書の作成を図ることを目的としました。

今回の変更についは、夜間の荷さばきを変更するものです。昼間の変更はありません。 したがって、夜間の等価騒音レベルの予測及び夜間に発生する騒音ごとの予測を行いま した。

#### 2. 対象施設の概要

対象施設の名称、位置を表 2-1 に示す。

表 2-1 対象施設の概要

対象施設名称	位置	用途地域	営業時間
ジョイフル本田 宇都宮店	栃木県河内郡上三川町 大字磯岡 604番 外	工業地域	午前6時30分 ~ 午後8時00分

#### 3. 騒音予測に係る検討事項の整理

以下に騒音予測に係る検討事項を示す。

表 3-1 騒音予測に係る検討事項

検討項目	予測時間帯	評価の基準	備考
空 年 取 立 し べ ル	昼間 (6-22 時) 手価騒音レベル	騒音に係る	
寺伽瀬百レベル	夜間(22-6 時)	環境基準	
騒音レベル最大値	レベル最大値 夜間 (22-6 時)		夜間に稼働する騒音発生 源を対象とする

#### 4. 騒音予測に係る手順

以下に、騒音予測に係る手順を示す。

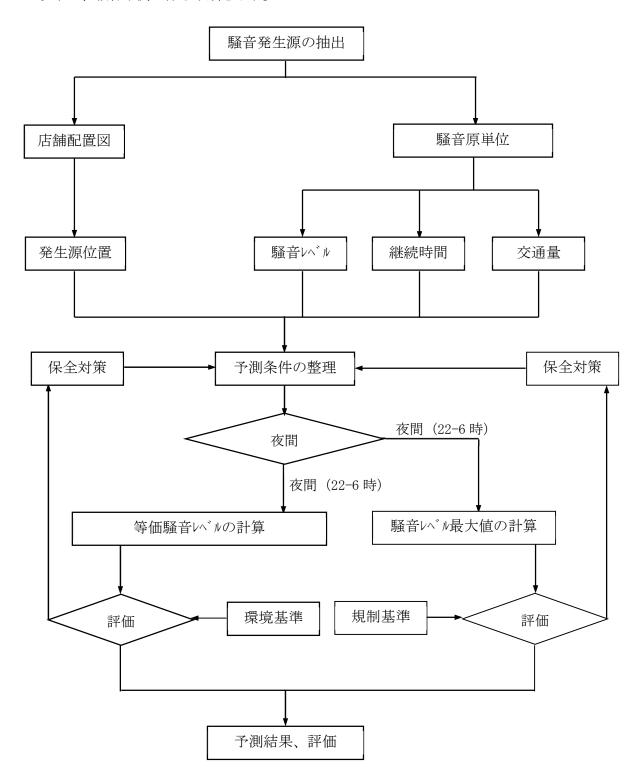


図 4-1 予測手順

#### 5. 予測条件の整理

### (1) 定常騒音の音源設定

ア) 冷凍冷蔵機室外機、キュービクル等から発生する騒音 冷凍冷蔵機室外機、キュービクル等の定常騒音については、実測値から設定し、継続時間または、発生回数は運営計画により設定した。

表 5-1 騒音予測条件の整理

	項目			騒	音レイ	ベル	
No	騒音発生源名称	位置	高さ(m)	基準距離騒音 レベル		根拠	稼働時間
120	冷凍冷蔵機		1. 2	64. 0	1.0		24 時間
121	冷凍冷蔵機		1.2	64. 0	1.0		24 時間
122	冷凍冷蔵機	図面-7 騒音予測説明図	1.2	64. 0	1.0		24 時間
123	冷凍冷蔵機		1.2	56. 0	1.0		24 時間
124	冷凍冷蔵機		1.2	56. 0	1.0		24 時間
125	冷凍冷蔵機		1.2	55. 0	1.0		24 時間
126	冷凍冷蔵機	(1 階夜間稼働騒音)	1.2	55. 0	1.0		24 時間
127	冷凍冷蔵機		1.2	55. 0	1.0	実測値	24 時間
128	冷凍冷蔵機		1.2	55. 0	1.0		24 時間
129	冷凍冷蔵機		1.2	55. 0	1.0		24 時間
130	冷凍冷蔵機		1.2	49.0	1.0		24 時間
131	冷凍冷蔵機		1.2	49.0	1.0		24 時間
174	キュービクル	図面-8	12.6	52.0	1.0		24 時間
175	キュービクル	騒音予測説明図	12.6	48.0	1.0		24 時間
176	キュービクル	(2 階夜間稼働騒音)	12.6	49.0	1.0		24 時間

#### (2)変動騒音の音源設定

- ア) 敷地内における車両走行による騒音(荷さばき車両)
- ・自動車走行のA特性音響パワーレベル

自動車走行のパワーレベルは、場内走行を非定常走行とみなし、荷さばき車両は、ASJ RTN-Model 2018 により算出した。

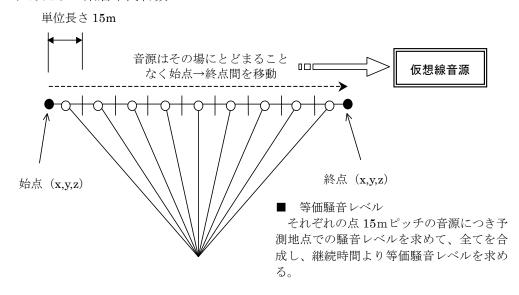
荷さばき車両及び廃棄物等収集車両における原単位は、97.1dBと設定した。

なお、車両の走行速度は、経路長及び実際の車両走行状況を考慮し、荷さばき車両について走行時速 10km とした。

※…自動車走行のパターンを考慮した道路交通騒音の予測ーその 1.自動車の走行パターンと発生騒音の推定一日本音響学会誌 75 巻 4 号(2019)、pp195-199.

又、これらの騒音計算は、騒音源である自動車が移動(点音源の移動)している軌跡を 線音源(仮想線音源)と見なし計算を行った。

・1日あたりの来店車両台数



- ロ) 夜間荷さばき車両台数の設定根拠
  - ① 夜間荷さばき車両走行台数(店舗運営計画より)

荷さばき車両 No.	走行ルート	車両台数		走行台数		備考	
何 さ は さ 早 門 NO.		昼間	夜間	昼間	夜間	1佣 45	
荷さばき車両音③	N1~N13	_	2台-	_	4 台	往復換算	

#### ウ)変動騒音・衝撃騒音の設定根拠

変動騒音・衝撃騒音の継続時間及び台数を表 5-2 に示す。

夜間荷さばき車両台数は、店舗運営計画により設定した。表中の発生回数は店舗の運営 計画に基づくものである。

表 5-2 継続時間及び台数の設定(夜間)

	騒音発生源	1回あたりの継		継続時間
No	騒音発生源名称	続時間(秒)又は 回数	台数	(秒)又 は回数
H1	台車走行音(走行時)	100 秒	2台	200 秒
H2	台車走行音(走行時)	100 秒	2 台	200 秒
S 1	リフトと床の衝撃音	10 回	2 台	20 回
S 2	リフト昇降音	10 回	2台	20 回
S 3	荷さばき車両ドア開閉音	4 回	2台	8 回
S 4	リフトと床の衝撃音	10 回	2台	20 回
S 5	リフト昇降音	10 回	2台	20 回
S 6	荷さばき車両ドア開閉音	4 回	2台	8 回

<sup>※</sup> No. は、配置図上の No. と一致する。

<sup>※</sup> 台車走行音は、荷さばき車両1台当たり台車10台×10秒=100秒として算定した。

#### 6. 予測手法

- 1 騒音の総合的な予測 (等価騒音レベルの予測)
  - 1) 自動車走行騒音の予測
  - ① 走行車線並びに交通量の設定

荷さばき車両、廃棄物収集車両は店舗運営計画を基に台数を設定した。

① 走行車線の区間分割

走行車線の区間を5m間隔に分割して、各区間の中心に音源を配置した。

③ 自動車走行騒音の「A特性音圧レベル(騒音レベル)の計算方法

予測地点におけるA特性音圧レベル(騒音レベル)LpA は、以下の計算式によって 算出した。

$$L_{pA,i} = L_{WA} - 8 - 20 \log_{10} r_i + \Delta L_{d,i} + \Delta L_{g,I}$$

ここで、

 $\mathbf{L}_{pA,i}$  : i 番目の区間を通過する自動車による予測地点における騒音レベル (dB)

LwA : 自動車走行騒音のA特性音響パワーレベル (dB) →※1

ri : i 番目の区間を通過する自動車から予測地点までの距離 (m)

 $\Delta L_{d,i}$  : i 番目の区間を通過する自動車に対する回折効果に関する補正量 (dB)  $\rightarrow$ ※ 2  $\Delta L_{g,i}$  : i 番目の区間を通過する自動車に対する地表面効果に関する補正量 (dB)  $\rightarrow$ ※ 3

本予測では、 $\Delta L_{g,I}$  は、0(ゼロ)とした。

#### ※1 自動車走行騒音のA特性音響パワーレベル(LwA)

小型車のA特性音響パワーレベルは、「手引き」に示されるように時速 20km で定常 走行していると設定し、82.0d Bを用いた。

荷さばき車両および廃棄物収集車両は時速 10km で非定常走行していると仮定し、「道路交通騒音の予測モデル "ASJ RTN-Model 2018"」(日本音響学会、2018) に示されているパワーレベルの算出式を用いた。

以下にパワーレベルの算出根拠を示す。

• 来客車両

 $L_{WA} = 82.0 (dB)$  「手引き」より

大型車(荷さばき車両、廃棄物収集車両)

 $L_{WA} = 87.1 + 10 \log_{10} V$  V: 走行速度(km/h)

 $L_{WA} = 97.1 \text{ (dB)}$ 

#### ※2 回折効果に関する補正量(ΔL<sub>d,i</sub>)

回折効果に関する補正量は、以下の式を用いて算出した。

δ:行路差 (m)

※式中の±符号の+は $\delta$ <0、-は $\delta$ >0のときに用いる。

#### ※3 地表面効果に関する補正量 (ΔL。)

地表面効果に関する補正量は、本予測では店舗の敷地内と予測地点まで路面が舗装されているため  $\Delta L_{g,i} = 0$  として設定した。

#### ④ 自動車走行騒音の単発騒音暴露レベルの算出

各走行車線の単発騒音暴露レベルは、以下の式により算出した。

$$L_{AE} = 10 log_{10} \frac{1}{T_0} \sum_{i} 10^{L_{pA,i/10}} \cdot \Delta t_i$$

ここで、

 $\mathbf{L}_{pA,i}$  : i 番目の区間を通過する自動車による予測地点における騒音レベル (dB)

T<sub>0</sub> : 基準時間 (= 1) (s)

Δ t<sub>i</sub> :自動車がi番目の区間を通過する時間(s)

LAE (単発騒音暴露レベル) は、来客車両走行ルート別(荷捌き車両及び廃棄物等収集車両)の道路交通騒音の等価騒音レベル予測結果を参照。

#### ⑤ 自動車走行騒音の単価騒音レベルの算出

④で算出した自動車1台分の「単発騒音暴露レベル」から、対象となる走行車線における各時間帯(昼間、夜間)の等価騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は、以下の式により算出した。

$$L_{Aeq,T,vehicle} = L_{AE} + 10 log_{10} \frac{N_T}{T}$$

ここで、

LAE: i番目の区間を通過する自動車による予測地点における騒音レベル(dB)

T:対象とする基準時間帯の時間(s)(昼間は57,600(s)、夜間は28,800(s))

N<sub>T</sub> : 時間範囲 T (s) の間の交通量(台)

L<sub>Aeq,T,vehicle</sub> (等価騒音レベル) は、来客車両走行ルート別(荷捌き車両及び廃棄物等収集車両)の道路交通騒音の等価騒音レベル予測結果を参照。

#### 2) 自動車走行騒音以外の騒音(LAeg, T. store)の予測

#### ① 継続時間・発生回数の設定

定常騒音に関しての継続時間は、機器類が稼働している時間帯において常時稼働していると設定した。

また、変動騒音・衝撃騒音に関する継続時間・発生回数の設定は以下のように設定した。

表 変動騒音・衝撃騒音に関する継続時間・発生回数の設定

騒音発生源	継続時間または発生回数					
台車走行音(走行時)	荷さばき車両1台当たり台車10台とし、台車1台当たり10秒間発生					
リフトと床の衝撃音	荷さばき車両1台当たり10回発生					
リフト昇降音	荷さばき車両1台当たり10回発生					
荷さばき車両ドア開閉音	荷さばき車両1台当たり4回発生					

#### ② 予測地点におけるA特性音圧レベル(騒音レベル)の算出

予測地点における騒音レベルの算出式を以下に示す。

#### a) 定常騒音

≪基準距離における騒音レベルを用いる LpA の算出式≫

$$L_{pA,i} \; = \; L_{pA,i}(r_0) \; - \; 20 \; log_{10} \; \frac{r_{_i}}{r_{_0}} \; + \Delta \, L_{d,i} \label{eq:LpA}$$

ここで、

 $L_{pA,i}$  : i 番目の騒音源による予測地点における騒音レベル(dB)  $L_{pA,i}(\mathbf{r}_0)$  : i 番目の騒音源による基準距離における騒音レベル(dB)

r<sub>i</sub>: i番目の騒音源から予測地点までの距離(m)

r<sub>0</sub> : 基準距離 (= 1) (m)

 $\Delta L_{d,i}$  : i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)  $\rightarrow ※ 4$ 

#### ※4 回折効果に関する補正量 (ΔL<sub>d</sub>)

回折効果に関する補正量は、以下の式を用いて算出した。

$$\Delta\,L_{d,i} \,= \left( egin{array}{cccc} -10 log_{10} \, N - 13 & N \geqq 1 \\ -5 \pm 9.1 sinh^{\text{--}1} (\mid N \mid^{0.485}) & -0.322 \leqq N < 1 \\ 0 & N < 0.322 \end{array} 
ight)$$

N:フレネル数

 $(N = \delta \times \exists \lambda (Hz) / 170, \delta : 行路差 (m))$ 

※ただし、フレネル数Nの符号は、予測地点から騒音源を見通せない場合は正、見通せる場合は負の値をとる。

※式中の $\pm$ 符号の+はN<0、-はN>0をとる。

また、周波数は、500Hzを代表周波数(卓越周波数)として用いた。

各値は、「平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測結果及びその算 出根拠」を参照。 ≪音響パワーレベルを用いる LpA の算出式≫

$$L_{pA,i} = L_{WA,i} - 8 - 20 \log_{10} r_i + \Delta L_{d,i}$$

ここで、

 $L_{pA,i}$  : i 番目の騒音源による予測地点における騒音レベル (dB)

 $L_{WA,i}$  : i 番目の騒音源のA特性音響パワーレベル (dB)  $\mathbf{r}_i$  : i 番目の騒音源から予測地点までの距離 (m)

 $\Delta L_{d,i}$  : i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB)→※4

※この式は、地上や床面上のように平らで滑らかな平面上(半自由空間)に騒音源があることを想定している。

#### b) 変動騒音

≪騒音のエネルギー的な時間平均値 LnAの算出式≫

$$\overline{L_{pA,i}} \, = \, \overline{L_{pA,i}}(r_0) \, - \, \, 20 \, \log_{10} \, \, \frac{r_{_i}}{r_{_0}} \, + \Delta \, L_{d,i}$$

ここで、

 $L_{pA,i}$  : i 番目の騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB) : i 番目の騒音源による基準距離における騒音のエネルギー的な時間平均値(dB)

ri : i 番目の騒音源から予測地点までの距離 (m)

r<sub>0</sub> : 基準距離 (= 1) (m)

 $\Delta L_{d,i}$  : i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量(dB) →※ 4

#### c) 衝擊騒音

$$L_{AE,i} \; = \; L_{AE,i}(r_0) \; - \; 20 \; log_{10} \; \frac{r_{_i}}{r_{_0}} \; + \Delta \, L_{d,i} \label{eq:Lae_i}$$

ここで、

 $L_{AE,i}$  : i 番目の騒音源による予測地点における単発騒音暴露レベル (dB)  $L_{AE,i}(r_o)$  : i 番目の騒音源による基準距離における単発騒音暴露レベル (dB)

r<sub>i</sub>: i番目の騒音源から予測地点までの距離(m)

 ${\bf r}_0$  : 基準距離(= 1)(m)

 $\Delta L_{d,i}$  : i 番目の騒音源に対する回折効果に関する補正量 (dB) →※ 4

#### ③定常騒音の等価騒音レベル(LAeq. T. a)の算出

$$L_{Aeq,T,a} = 10 log_{10} \frac{1}{T} \left( \sum_{i} T_{i} \cdot 10^{LpA,i/10} \right)$$

ここで、

T:対象とする時間区分の時間(s)(昼間は57,600(s)、夜間は28,800(s))

 $T_i$  : 対象とする時間区分における i 番目の定常騒音の継続時間 (s)  $L_{pA,i}$  : i 番目の定常騒音源による予測地点における騒音レベル (dB)

#### ④変動騒音の等価騒音レベル(LAeq.T.b)の算出

$$L_{Aeq,T,b} = 10 log_{10} \frac{1}{T} \left( \sum_{i} T_{i} \cdot 10^{\overline{LpA,i}/10} \right)$$

ここで

T:対象とする時間区分の時間(s)(昼間は57.600(s)、夜間は28.800(s))

Ti :対象とする時間区分におけるi番目の変動騒音の継続時間(s)

 $\overline{\mathrm{L}_{\mathrm{pA},\mathrm{i}}}$ :  $\mathrm{i}$  番目の変動騒音源による予測地点における騒音のエネルギー的な時間平均値( $\mathrm{dB}$ )

#### ⑤衝撃騒音の等価騒音レベル(LAeq.T.c)の算出

$$L_{Aeq,T,c} = 10 log_{10} \frac{T_0}{T} \left( \sum_{i} N_i \cdot 10^{LAE,i/10} \right)$$

ここで、

T : 対象とする基準時間帯の時間 (s) (昼間は 57,600(s)、夜間は 28,800(s))

T<sub>0</sub> : 基準時間 (= 1) (s)

Ni :対象とする基準時間帯においてi番目の衝撃騒音の発生回数

LAE: :i番目の衝撃騒音源からの騒音の単発騒音暴露レベル

#### ⑥自動車走行騒音以外の等価騒音レベル(LAeq. T. store)の算出

$$L_{Aeq,T,store} = 10 \log_{10} (10^{LAeq,T,a/10} + 10^{LAeq,T,b/10} + 10^{LAeq,T,c/10})$$

#### 3) 大規模小売店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベル

自動車走行騒音と自動車走行騒音以外の騒音を合成して、店舗から発生する騒音全体の等価騒音レベルの算出式を以下に示す。

$$L_{Aeq,T} = 10 log_{10} (10^{LAeq,T,vehicle/10} + 10^{LAeq,T,store/10})$$

#### 7. 騒音予測位置

#### 1) 等価騒音レベルの予測位置

予測地点は、近接する民家位置および官民境界の位置を考慮して計画施設周辺で 4 カ所 (A~D) を設定した。高さ方向については、立地する建物高さを考慮し設定した。 以下に予測地点の位置及び設定理由を示す。

表 7-1 予測地点位置概要 (等価騒音レベル)

予測地点	高さ	用途地域	設定理由
А	1. 2	市街化調整区域 (C類型)	店舗北西側の保全側敷地境界であり、夜間の荷さばき 車両走行音の影響を受けやすい地点。
В	1. 2		店舗南西側の保全側敷地境界であり、夜間稼働する冷 凍冷蔵機室外機の影響を受けやすい地点。
С	1. 2		店舗南側の保全側敷地境界であり、夜間稼働する冷凍 冷蔵機室外機の影響を受けやすい地点。
D	1. 2		店舗東側の保全側敷地境界であり、夜間稼働する冷凍 冷蔵機室外機の影響を受けやすい地点。

注)()内は、環境基準の地域の類型である。

#### 2) 夜間最大値騒音レベルの予測位置

予測地点は、夜間稼働する音源の最も影響のある敷地境界を考慮して2カ所(a,b)を設定した。高さ方向については、夜間稼働する音源の高さを考慮し設定した。 以下に予測地点の位置及び設定理由を示す。

表 7-1 予測地点位置概要 (夜間最大騒音レベル)

予測地点	高さ	用途地域	設定理由
a	1.2	工業地域	店舗南西側の店舗敷地境界であり、夜間の荷さばき 車両走行音の影響を受けやすい地点。
b	1. 2	(第3種区域)	店舗北西側の店舗敷地境界であり、夜間の荷さばき 車両走行音の影響を受けやすい地点。

注)()内は、地域の区分である。

#### 8. 評価基準

#### 1) 等価騒音レベル

等価騒音レベルの評価の基準として環境基準を用いる。ここでは、A~D地点はC類型である。

以下に、環境基準を示す。

基準値 地域の類型 用途地域 夜間 (22-6 昼間 (6-22 時) 時) 第一種低層住居専用地域 第二種低層住居専用地域 A類型 第一種中高層住居専用地域 55 d B以下 45 d B以下 第二種中高層住居専用地域 田園居住地域 第一種住居地域 B類型 第二種住居地域 55 d B以下 45 d B以下 準住居地域 近隣商業地域 商業地域 C類型 準工業地域 60 d B以下 50 d B以下

表 8-1 環境基準

#### 2) 騒音レベル最大値

騒音レベル最大値の評価の基準として騒音規制法の規制基準を用いる。ここでは、a~e地 点の地域区分は第2種区域である。

工業地域 用途地域の指定のない地域

用途地域	規制基準
第一種低層住居専用地域	
第二種低層住居専用地域	40 d B以下
田園地域	
第一種中高層住居専用地域	
第二種中高層住居専用地域	
第一種住居地域	45 d B以下
第二種住居地域	
準住居地域	
近隣商業地域	
商業地域	50 1 D N T
準工業地域	50 d B以下
用途の定めのない区域	
工業地域	60 d B以下
	第一種低層住居専用地域 第二種低層住居専用地域 田園地域 第一種中高層住居専用地域 第二種中高層住居専用地域 第二種住居地域 第二種住居地域 進住居地域 近隣商業地域 商業地域 準工業地域 用途の定めのない区域

表 8-2 規制基準

※ 第2種、第3種及び第4種区域の区域内に所在する学校、保育所、病院、診療所(患者の収容施設を有するものに限る。)、図書館、特別養護老人ホーム、幼保連携型認定こども園の敷地境界50m以内(第1及び第2特別地域を除く。)における規制基準は当該値から5デシベルを減じた値とする。

#### 9. 予測結果

#### 1) 等価騒音レベル予測結果

予測地点毎の予測結果を以下に示す。

#### 表 9 - 1 騒音予測結果(騒音の総合的な予測)

(単位:dB)

種別時間区分	地域 類型	環境 基準 ( <i>L</i> <sub>Aeq</sub> )	予測 地点	等価騒音 レベル (L <sub>Aeq</sub> )	主音源	
	C類型	50	A	20	荷さばき車両③	16
七田	C類型	50	В	32	冷凍冷蔵機室外機	27
夜間	C類型	50	С	29	冷凍冷蔵機室外機	23
	C類型	50	D	-6	冷凍冷蔵機室外機	1

#### 【予測結果の評価について】

今回の届出については、夜間の荷さばき作業に対しての変更であるため、夜間の等価 騒音レベルの予測をおこないました。

夜間の等価騒音レベルの予測結果は、全ての予測地点で環境基準を下回り、周辺環境への影響は軽微であります。尚、今後周辺住民から苦情等が発生した際には、誠意を持って対応します。

#### 2) 騒音レベル最大値予測結果

予測地点毎の予測結果を以下に示す。

#### 表9-2 騒音予測結果(騒音の発生源ごとの最大値の予測)

①店舗敷地境界

(単位:dB)

Î	種別			店舗敷地境界でのデータ			
	時間区分	地域区分	騒音規制法 規制基準	予測地点	騒音レベル 最大値 (L <sub>Amax</sub> )	音源	
	去胆	第4種区域	CO	a	45	荷さばき車両③	44
	夜間	<b>先4性区</b> 域	60	b	88	荷さばき車両③	88

#### ③-2 夜間における発生する騒音ごとの予測結果(保全側敷地境界)

(単位:dB)

T.	重別				保全側敷地場	竟界でのデータ	
時間区	分	地域区分	騒音規制法 規制基準	予測地点	騒音レベル 最大値 (L <sub>Amax</sub> )	音源	
夜間	j	第3種区域	50	b'	62	荷さばき車両③	62

#### ③-2 夜間における発生する騒音ごとの予測結果(保全側敷地境界)

(単位:dB)

種別			仔	民全環境建物	壁面でのデータ	
時間区分	地域区分	騒音規制法 規制基準	予測地点	騒音レベル 最大値 (L <sub>Amax</sub> )	音源	
夜間	第3種区域	50	b',	55	荷さばき車両③	55

#### 【予測結果の評価について】

夜間発生する定常騒音及び変動騒音及び衝撃騒音(夜間発生する荷さばき作業音)の騒音を予測します。

店舗敷地境界における夜間騒音の騒音レベルの予測結果で、定常騒音については全ての 予測地点で規制基準値を下回りますが、荷さばき車両走行音が、敷地境界及び保全側敷地 境界、保全対象建物壁面でも基準値を上回ります。

しかし、「大規模小売店舗から発生する騒音の予測・評価について」(平成21年7月27日栃木県産業労働観光部経営支援課)によると、変動騒音については騒音レベルが規制基準を超える時間を合計し、24分(8時間の5%)以内であれば規制基準を満たすものとされており、本計画での一連の継続時間は、基準値を超過する予測地点において24分を下回ります。

したがって、周辺環境に大きな影響を及ぼすことはないと考えられます。

もし、万が一、今後周辺住民から苦情等が発生した際には、運用上の保全対策(夜間荷さばき車両に対する駐車場内の最徐行、バックブザー音の停止、アイドリングストップ等の呼びかけ等)を行い、誠意を持って騒音発生防止に努めていきます。

#### 【来店車両走行の継続時間の計算】

- ① 来店車両の車両走行(1 地点=走行間隔 15m)の1 台当たりの継続時間は、下記計算式より8.1秒
  - ・1mの移動に要する時間: 0.54 秒/m (3,600 秒/10 km/h)
  - ・区間当たりの継続時間: 0.54 秒/m×15m=8.1 秒
- ② 来店車両が規制基準値を上回る地点数:最も多いb地点で3地点
- ③ 来店車両走行の継続時間は、下記計算式より32.4秒
  - ·8.1 秒×3 地点×2 台×2(往復) =97.2 秒=1.62 分

上記より、来店車両の走行音が規制基準値を上回る継続時間は、最も長いb地点で1.62分であり、24分(8時間の5%)を下回ります。

## 総合的な騒音(夜間等価騒音レベル)の予測計算表

	予測	則地点XYZ座標	253. 1	53.0	1.2		等	価縣	音レ	ベル	予測約	丰果			3	予測地	λ Δ点Α
			ī	音源座標	Ę		離における		直達	距離	回	折減衰	量	騒音	騒音		騒音 レ(dB)
		騒音発生源	X	Y	Z	騒音 レベル (dB)	根拠	高さ (m)	距離 (m)	減衰 (dB)	行路差 (m)	N値	回折 減衰 (dB)	レベル (dB)	継続時間	昼間	夜間
	120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	238.3	47.5	9.3	27.3	27.4	-10.9	0:00-24:00	-	-10.9
	121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	237.6	47.5	9.3	27.4	27.4	-10.9	0:00-24:00	-	-10.9
	122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	236.9	47.5	9.3	27.4	27.4	-10.9	0:00-24:00	-	-10.9
	123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	236.3	47.5	9.4	27.5	27.4	-18.9	0:00-24:00	-	-18.9
	124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	236.3	47.5	9.4	27.5	27.4	-18.9	0:00-24:00	ı	-18.9
	125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	235.0	47.4	9.4	27.7	27.4	-19.8	0:00-24:00	-	-19.8
	126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	240.1	47.6	8.1	23.8	26.8	-19.4	0:00-24:00	-	-19.4
	127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	239.5	47.6	8.1	23.8	26.8	-19.4	0:00-24:00	-	-19.4
	128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	238.8	47.6	8.1	23.9	26.8	-19.3	0:00-24:00	-	-19.3
	129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	238.8	47.6	8.1	23.9	26.8	-19.3	0:00-24:00	-	-19.3
	130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	237.5	47.5	8.2	24.0	26.8	-25.3	0:00-24:00	-	-25.3
	131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	236.9	47.5	8.2	24.1	26.8	-25.3	0:00-24:00	-	-25.3
	174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	129.4	42.2	-	-	-	9.8	0:00-24:00	-	9.8
定	175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	241.6	47.7	1.3	3.7	18.7	-18.4	0:00-24:00	-	-18.4
岸常	176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	212.0	46.5	0.4	1.3	14.1	-11.6	0:00-24:00	-	-11.6
騒音	R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	38.2	31.6	-	-	-	57.5	2.0	-	15.9
首	R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	46.6	33.4	-	-	-	55.7	2.0	-	14.2
	R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	57.7	35.2	-	-	-	53.9	2.0	-	12.3
	R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	52.3	34.4	0.4	1.3	14.1	40.6	2.0	-	-0.9
	R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	48.9	33.8	0.4	1.3	14.0	41.3	2.0	-	-0.2
	R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	50.0	34.0	0.4	1.3	14.0	41.1	2.0	-	-0.4
	R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	55.3	34.8	0.4	1.3	14.1	40.2	2.0	-	-1.4
	R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	63.7	36.1	0.4	1.3	14.0	39.0	2.0	-	-2.6
	R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	67.3	36.6	0.4	1.3	14.0	38.5	2.0	-	-3.1
	R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	78.5	37.9	0.4	1.2	13.8	37.4	2.0	-	-4.1
	R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	90.7	39.2	0.4	1.1	13.4	36.5	2.0	-	-5.1
	R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	103.6	40.3	0.3	1.0	13.0	35.8	2.0	-	-5.8
	R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	117.1	41.4	0.3	0.9	12.8	35.0	2.0	-	-6.6
	H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	48.8	33.8	0.4	1.2	14.0	15.3	2台×100秒	-	-6.3
	H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	85.0	38.6	0.4	1.1	13.6	10.8	2台×100秒	ı	-10.8
													等価翳	音レベ	い合成値	_	20

	予测	則地点XYZ座標	457. 7	61.6	1. 2		等	価縣	音レ	ベル	予測約	丰果			=	予測均	也点B
			-	音源座標	Ę		離における	-t- (.	直達	距離	回	折減衰	量	騒音	騒音		i騒音 ル(dB)
		騒音発生源	X	Y	Z	騒音 レベル (dB)	根拠	高さ (m)	距離 (m)	減衰 (dB)	行路差 (m)	N値	回折 減衰 (dB)	レベル (dB)	継続時間	昼間	夜間
	120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	78.6	37.9	-	-	-	26.1	0:00-24:00	-	26.1
	121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	76.7	37.7	-	-	-	26.3	0:00-24:00	-	26.3
	122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	74.8	37.5	-	-	-	26.5	0:00-24:00	-	26.5
	123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	72.9	37.3	-	-	-	18.7	0:00-24:00	-	18.7
	124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	72.9	37.3	-	-	-	18.7	0:00-24:00	-	18.7
	125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	69.2	36.8	-	-	-	18.2	0:00-24:00	-	18.2
	126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	79.1	38.0	-	-	-	17.0	0:00-24:00	·	17.0
	127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	77.2	37.8	-	-	-	17.2	0:00-24:00	-	17.2
	128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	75.3	37.5	-	-	-	17.5	0:00-24:00	-	17.5
	129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	75.3	37.5	-	-	-	17.5	0:00-24:00	-	17.5
	130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	71.6	37.1	-	-	-	11.9	0:00-24:00	-	11.9
	131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	69.7	36.9	-	-	ı	12.1	0:00-24:00	1	12.1
	174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	92.5	39.3	-	-	ı	12.7	0:00-24:00	1	12.7
定	175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	140.8	43.0	2.9	8.6	22.3	-17.3	0:00-24:00	1	-17.3
常	176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	322.4	50.2	0.9	2.7	17.3	-18.5	0:00-24:00	1	-18.5
騒音	R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	170.9	44.7	-	-	ı	44.4	2.0	1	2.9
Ħ	R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	173.0	44.8	-	-	ı	44.3	2.0	1	2.8
	R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	176.2	44.9	0.1	0.4	10.5	33.7	2.0	-	-7.9
	R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	189.9	45.6	0.1	0.3	10.1	33.4	2.0	1	-8.2
	R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	204.6	46.2	_	-	-	42.9	2.0	-	1.3
	R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	219.3	46.8	0.1	0.3	9.9	32.4	2.0	1	-9.2
	R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	234.1	47.4	0.1	0.3	9.8	32.0	2.0	-	-9.6
	R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	248.9	47.9	0.1	0.3	9.6	31.5	2.0	1	-10.0
	R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	163.2	44.3	0.1	0.4	10.4	34.5	2.0	-	-7.1
	R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	148.7	43.4	0.1	0.4	10.5	35.1	2.0	-	-6.5
	R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	134.3	42.6	0.1	0.4	10.7	35.8	2.0	-	-5.8
	R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	120.1	41.6	0.2	0.5	10.9	36.6	2.0	-	-5.0
	R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	106.1	40.5	_	-	-	48.6	2.0	-	7.0
	H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	211.0	46.5	0.1	0.3	9.9	6.6	2台×100秒	-	-15.0
	H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	140.9	43.0	0.1	0.4	10.6	9.4	2台×100秒	-	-12.2
	等価騒音レベル合成値 -												等価騒	番音レベ	ル合成値	_	32

	予測	則地点XYZ座標	580.6	191. 2	1.2		等	価縣	音レ	ベル	予測約	丰果			3	予測均	也点C
			ī	音源座標	H.		離における		直達	距離	回	<b>斤減衰</b>	量	騒音	騒音		i騒音 レ(dB)
		騒音発生源	X	Y	Z	騒音 レベル (dB)	根拠	高さ (m)	距離 (m)	減衰 (dB)	行路差 (m)	N値	回折 減衰 (dB)	レベル (dB)	継続時間	昼間	夜間
	120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	117.6	41.4	-	-	-	22.6	0:00-24:00	-	22.6
	121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	118.5	41.5	-	-	-	22.5	0:00-24:00	-	22.5
	122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	119.4	41.5	-	-	-	22.5	0:00-24:00	-	22.5
	123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	120.3	41.6	-	-	-	14.4	0:00-24:00	-	14.4
	124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	120.3	41.6	-	-	-	14.4	0:00-24:00	-	14.4
	125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	122.3	41.7	-	-	-	13.3	0:00-24:00	-	13.3
	126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	115.8	41.3	-	-	-	13.7	0:00-24:00	-	13.7
	127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	116.7	41.3	-	-	-	13.7	0:00-24:00	-	13.7
	128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	117.7	41.4	-	-	-	13.6	0:00-24:00	-	13.6
	129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	117.7	41.4	-	-	-	13.6	0:00-24:00	-	13.6
	130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	119.6	41.6	-	-	-	7.4	0:00-24:00	-	7.4
	131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	120.6	41.6	-	-	-	7.4	0:00-24:00	-	7.4
	174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	227.0	47.1	0.4	1.2	13.8	-9.0	0:00-24:00	-	-9.0
定	175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	138.0	42.8	0.3	0.9	12.7	-7.5	0:00-24:00	-	-7.5
岸常	176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	384.0	51.7	0.1	0.3	10.0	-12.7	0:00-24:00	-	-12.7
騒音	R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	317.4	50.0	1.4	4.1	19.1	19.9	2.0	-	-21.6
首	R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	312.6	49.9	1.8	5.4	20.3	18.9	2.0	-	-22.7
	R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	308.4	49.8	3.3	9.6	22.8	16.5	2.0	-	-25.1
	R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	321.2	50.1	3.4	9.9	23.0	16.0	2.0	-	-25.6
	R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	335.7	50.5	4.4	13.0	24.1	14.5	2.0	-	-27.1
	R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	350.1	50.9	2.8	8.3	22.2	16.0	2.0	ı	-25.6
	R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	364.7	51.2	2.1	6.2	20.9	17.0	2.0	ı	-24.6
	R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	379.2	51.6	1.7	5.0	20.0	17.5	2.0	ı	-24.0
	R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	295.0	49.4	3.7	10.8	23.3	16.4	2.0	-	-25.2
	R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	280.7	49.0	3.8	11.3	23.5	16.6	2.0	-	-25.0
	R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	266.5	48.5	4.0	11.9	23.8	16.8	2.0	-	-24.8
	R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	252.4	48.0	4.3	12.6	24.0	17.1	2.0	-	-24.5
	R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	238.5	47.5	4.5	13.3	24.2	17.3	2.0	-	-24.3
	H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	342.0	50.7	3.5	10.4	23.2	-10.8	2台×100秒	-	-32.4
	H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	273.0	48.7	4.0	11.6	23.7	-9.4	2台×100秒	ı	-31.0
													等価騒	音レヘ	い合成値	-	29

	予測	則地点XYZ座標	429.8	391. 3	1.2		等	価縣	音レ	ベル	予測約	丰果			3	予測地	b点D
			Ī	音源座標	Ę		離における Fレベル		直達	距離	回	折減衰	量	騒音	騒音		騒音 レ(dB)
		騒音発生源	X	Y	Z	騒音 レベル (dB)	根拠	高さ (m)	距離 (m)	減衰 (dB)	行路差 (m)	N値	回折 減衰 (dB)	レベル (dB)	継続時間	昼間	夜間
	120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	257.3	48.2	2.3	6.7	21.3	-5.5	0:00-24:00	-	-5.5
	121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	259.2	48.3	2.3	6.7	21.3	-5.5	0:00-24:00	-	-5.5
	122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	261.1	48.3	2.3	6.7	21.2	-5.6	0:00-24:00	-	-5.6
	123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	263.0	48.4	2.3	6.6	21.2	-13.6	0:00-24:00	-	-13.6
	124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	263.0	48.4	2.3	6.6	21.2	-13.6	0:00-24:00	-	-13.6
	125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	266.8	48.5	2.2	6.5	21.2	-14.7	0:00-24:00	-	-14.7
	126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	257.7	48.2	2.1	6.1	20.8	-14.1	0:00-24:00	-	-14.1
	127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	259.6	48.3	2.1	6.1	20.8	-14.1	0:00-24:00	-	-14.1
	128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	261.5	48.3	2.1	6.0	20.8	-14.2	0:00-24:00	-	-14.2
	129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	261.5	48.3	2.1	6.0	20.8	-14.2	0:00-24:00	-	-14.2
	130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	265.3	48.5	2.0	6.0	20.8	-20.3	0:00-24:00	-	-20.3
	131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	267.2	48.5	2.0	6.0	20.8	-20.3	0:00-24:00	-	-20.3
	174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	298.3	49.5	0.2	0.6	11.4	-8.9	0:00-24:00	-	-8.9
定	175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	191.0	45.6	0.9	2.5	17.0	-14.6	0:00-24:00	-	-14.6
常	176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	263.3	48.4	0.5	1.6	15.0	-14.4	0:00-24:00	-	-14.4
騒音	R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	351.2	50.9	2.7	8.0	22.0	16.2	2.0	-	-25.4
盲	R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	337.8	50.6	4.2	12.3	23.9	14.6	2.0	-	-27.0
	R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	324.6	50.2	8.9	26.1	27.2	11.7	2.0	-	-29.9
	R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	329.8	50.4	4.9	14.4	24.6	14.2	2.0	-	-27.4
	R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	337.2	50.6	2.5	7.4	21.7	16.9	2.0	-	-24.7
	R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	345.1	50.8	1.8	5.2	20.2	18.2	2.0	-	-23.4
	R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	353.5	51.0	1.6	4.6	19.6	18.5	2.0	-	-23.1
	R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	362.3	51.2	1.5	4.5	19.5	18.4	2.0	-	-23.2
	R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	317.5	50.0	9.8	29.0	27.6	11.4	2.0	-	-30.1
	R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	311.7	49.9	10.0	29.5	27.7	11.5	2.0	-	-30.1
	R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	306.5	49.7	10.2	30.0	27.8	11.6	2.0	-	-30.0
	R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	301.9	49.6	10.3	30.4	27.8	11.7	2.0	-	-29.9
	R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	298.0	49.5	10.5	30.8	27.9	11.7	2.0	-	-29.9
	H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	340.6	50.6	2.1	6.2	20.9	-8.6	2台×100秒	-	-30.1
	H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	308.8	49.8	10.1	29.8	27.7	-14.5	2台×100秒	-	-36.1
													等価縣	音レベ	い合成値	_	1

## 騒音レベル夜間最大値予測計算表

子	測地点XYZ座標	1.2		夜間縣	音量	<b>是大</b> 個	の予	測結	果			予測:	地点a		
			音源座標	Ę		離における fレベル		直達	距離	回	折減衰	量	騒音	騒音	騒音
	騒音発生源	X	Y	Z	騒音 レベル (dB)	根拠	高さ (m)	距離 (m)	減衰 (dB)	行路差 (m)	N値	回折 減衰 (dB)	レベル (dB)	継続時間	レベル 最大値 (dB)
120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	53.2	34.5	-	ı	ı	29.5	24時間	29.5
121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	51.2	34.2	-	ı	ı	29.8	24時間	29.8
122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	49.3	33.8	-	-	-	30.2	24時間	30.2
123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	47.3	33.5	-	-	-	22.5	24時間	22.5
124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	47.3	33.5	-	-	-	22.5	24時間	22.5
125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	43.5	32.8	-	-	-	22.2	24時間	22.2
126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	53.2	34.5	-	-	-	20.5	24時間	20.5
127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	51.2	34.2	-	-	-	20.8	24時間	20.8
128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	49.3	33.8	-	-	-	21.2	24時間	21.2
129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	49.3	33.8	-	-	-	21.2	24時間	21.2
130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	45.4	33.1	-	-	-	15.9	24時間	15.9
131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	43.5	32.8	-	-	-	16.2	24時間	16.2
174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	104.5	40.4	-	-	-	11.6	24時間	11.6
175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	121.4	41.7	2.2	6.4	21.1	-14.8	24時間	-14.8
176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	324.5	50.2	2.2	6.5	21.1	-22.4	24時間	-22.4
		•								•			定常	常騒音合成値	36.0
R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	190.2	45.6	-	-	-	43.5	4台	43.5
R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	190.2	45.6	-	-	-	43.5	4台	43.5
R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	191.4	45.6	0.0	0.1	8.3	35.1	4台	35.1
R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	205.2	46.2	0.0	0.1	8.1	34.8	4台	34.8
R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	220.2	46.9	0.0	0.1	8.0	34.3	4台	34.3
R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	235.1	47.4	0.0	0.1	7.9	33.8	4台	33.8
R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	250.1	48.0	0.0	0.1	7.8	33.4	4台	33.4
R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	265.1	48.5	0.0	0.1	7.7	32.9	4台	32.9
R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	177.9	45.0	0.1	0.4	10.3	33.8	4台	33.8
R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	163.0	44.2	0.1	0.3	9.6	35.2	4台	35.2
R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	148.0	43.4	0.1	0.2	9.2	36.5	4台	36.5
R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	133.2	42.5	0.1	0.3	9.6	37.0	4台	37.0
R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	118.3	41.5	0.3	0.9	12.6	35.1	4台	35.1
H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	226.7	47.1	0.0	0.1	7.9	8.0	2台×100秒	8.0
H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	154.9	43.8	-	-	-	19.2	2台×100秒	19.2
													変重	协騒音最大値	43.5
S1	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	154.9	43.8	_	-	-	33.8	2台×10回	33.8
S2	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	154.9	43.8	-	-	-	34.3	2台×10回	34.3
S3	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	154.9	43.8	-	-	-	35.4	2台×4回	35.4
S4	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	154.9	43.8	-	-	-	33.8	2台×10回	33.8
S5	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	154.9	43.8	-	-	-	34.3	2台×10回	34.3
S6	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	154.9	43.8	-	-	-	35.4	2台×4回	35.4
					<u> </u>								衝雪	<b>摩騒音最大値</b>	35.4
													夜間	最大値合成値	45
													D < 1~12		10

子	測地点XYZ座標	1.2		夜間縣	音音	<b>是大</b> 值	の予	測結	果			予測:	地点b		
		-	音源座標	Ę		離における fレベル	(-	直達	距離	回	折減衰	量	騒音	騒音	騒音
	騒音発生源	X	Y	Z	騒音 レベル (dB)	根拠	高さ (m)	距離 (m)	減衰 (dB)	行路差 (m)	N値	回折 減衰 (dB)	レベル (dB)	継続時間	レベル 最大値 (dB)
120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	200.4	46.0	9.4	27.6	27.4	-9.4	24時間	-9.4
121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	199.7	46.0	9.4	27.7	27.4	-9.4	24時間	-9.4
122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	199.1	46.0	9.4	27.8	27.4	-9.4	24時間	-9.4
123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	198.5	46.0	9.5	27.8	27.4	-17.4	24時間	-17.4
124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	198.5	46.0	9.5	27.8	27.4	-17.4	24時間	-17.4
125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	197.3	45.9	9.5	28.0	27.5	-18.4	24時間	-18.4
126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	202.3	46.1	8.2	24.0	26.8	-17.9	24時間	-17.9
127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	201.6	46.1	8.2	24.1	26.8	-17.9	24時間	-17.9
128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	201.0	46.1	8.2	24.2	26.8	-17.9	24時間	-17.9
129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	201.0	46.1	8.2	24.2	26.8	-17.9	24時間	-17.9
130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	199.8	46.0	8.3	24.3	26.9	-23.9	24時間	-23.9
131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	199.2	46.0	8.3	24.4	26.9	-23.9	24時間	-23.9
174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	91.8	39.3	-	-	-	12.7	24時間	12.7
175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	204.2	46.2	1.1	3.3	18.2	-16.4	24時間	-16.4
176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	206.5	46.3	0.5	1.4	14.5	-11.7	24時間	-11.7
													定常	常騒音合成値	12.9
R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	1.2	1.6	-	-	-	87.5	4台	87.5
R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	15.0	23.5	-	-	-	65.6	4台	65.6
R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	30.0	29.5	-	-	-	59.6	4台	59.6
R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	34.7	30.8	0.4	1.1	13.6	44.7	4台	44.7
R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	43.3	32.7	0.3	0.9	12.7	43.6	4台	43.6
R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	54.8	34.8	0.2	0.7	12.0	42.3	4台	42.3
R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	67.6	36.6	0.2	0.6	11.5	41.0	4台	41.0
R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	81.2	38.2	0.2	0.5	11.0	39.9	4台	39.9
R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	33.7	30.6	0.4	1.2	13.7	44.9	4台	44.9
R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	41.7	32.4	0.3	0.9	12.9	43.9	4台	43.9
R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	52.8	34.4	0.3	0.7	12.2	42.5	4台	42.5
R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	65.5	36.3	0.2	0.6	11.5	41.2	4台	41.2
R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	79.0	37.9	0.2	0.5	11.1	40.1	4台	40.1
H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	48.1	33.6	0.3	0.8	12.4	16.9	2台×100秒	16.9
H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	47.4	33.5	0.3	0.8	12.5	17.0	2台×100秒	17.0
										•			変重	协騒音最大値	87.5
S1	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	47.4	33.5	0.3	0.8	12.5	31.6	2台×10回	31.6
S2	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	47.4	33.5	0.2	0.7	11.8	32.8	2台×10回	32.8
S3	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	47.4	33.5	0.1	0.3	10.1	35.6	2台×4回	35.6
S4	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	47.4	33.5	0.3	0.8	12.5	31.6	2台×10回	31.6
S5	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	47.4	33.5	0.2	0.7	11.8	32.8	2台×10回	32.8
S6	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	47.4	33.5	0.1	0.3	10.1	35.6	2台×4回	35.6
					<u> </u>								衝雪	<b>隆騒音最大値</b>	35.6
													夜間』	是大値合成値	88
													2 41.45		

予	測地点XYZ座標	287. 9	48.0	1.2		夜間縣	音量	<b>曼大</b> 值	の予	測結	果			予測均	也点b'
		Ē	音源座標	Ę		離における		直達	距離	回	折減衰	量	騒音	騒音	騒音
	騒音発生源	X	Y	Z	騒音 レベル (dB)	根拠	高さ (m)	距離 (m)	減衰 (dB)	行路差 (m)	N値	回折 減衰 (dB)	レベル (dB)	継続時間	レベル 最大値 (dB)
120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	208.3	46.4	9.0	26.5	27.2	-9.6	24時間	-9.6
121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	207.4	46.3	9.0	26.6	27.2	-9.6	24時間	-9.6
122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	206.6	46.3	9.1	26.7	27.3	-9.6	24時間	-9.6
123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	205.8	46.3	9.1	26.8	27.3	-17.5	24時間	-17.5
124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	205.8	46.3	9.1	26.8	27.3	-17.5	24時間	-17.5
125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	204.2	46.2	9.2	27.0	27.3	-18.5	24時間	-18.5
126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	210.1	46.4	7.8	23.1	26.6	-18.1	24時間	-18.1
127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	209.2	46.4	7.9	23.2	26.6	-18.1	24時間	-18.1
128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	208.4	46.4	7.9	23.2	26.7	-18.0	24時間	-18.0
129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	208.4	46.4	7.9	23.2	26.7	-18.0	24時間	-18.0
130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	206.8	46.3	8.0	23.4	26.7	-24.0	24時間	-24.0
131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	206.1	46.3	8.0	23.5	26.7	-24.0	24時間	-24.0
174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	100.2	40.0	-	-	-	12.0	24時間	12.0
175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	218.7	46.8	0.7	2.0	16.1	-14.9	24時間	-14.9
176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	227.5	47.1	0.4	1.1	13.3	-11.5	24時間	-11.5
													定常	常騒音合成値	12.1
R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	22.6	27.1	-	1	-	62.0	4台	62.0
R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	37.6	31.5	-	-	-	57.6	4台	57.6
R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	52.6	34.4	-	ı	ı	54.7	4台	54.7
R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	56.1	35.0	0.4	1.2	13.8	40.3	4台	40.3
R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	62.0	35.9	0.4	1.1	13.3	39.9	4台	39.9
R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	70.7	37.0	0.3	0.9	12.9	39.3	4台	39.3
R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	81.2	38.2	0.3	0.8	12.4	38.5	4台	38.5
R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	93.0	39.4	0.2	0.7	12.0	37.7	4台	37.7
R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	55.1	34.8	0.4	1.2	13.9	40.4	4台	40.4
R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	60.0	35.6	0.4	1.1	13.5	40.1	4台	40.1
R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	68.0	36.7	0.3	1.0	13.0	39.5	4台	39.5
R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	78.1	37.9	0.3	0.9	12.6	38.7	4台	38.7
R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	89.6	39.0	0.3	0.7	12.2	37.9	4台	37.9
H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	65.5	36.3	0.3	1.0	13.1	13.6	2台×100秒	13.6
H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	64.1	36.1	0.4	1.0	13.2	13.7	2台×100秒	13.7
													変動	协騒音最大値	62.0
S1	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	64.1	36.1	0.4	1.0	13.2	28.3	2台×10回	28.3
S2	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	64.0	36.1	0.3	0.8	12.4	29.5	2台×10回	29.5
S3	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	64.0	36.1	0.1	0.4	10.5	32.6	2台×4回	32.6
S4	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	64.1	36.1	0.4	1.0	13.2	28.3	2台×10回	28.3
S5	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	64.0	36.1	0.3	0.8	12.4	29.5	2台×10回	29.5
S6	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	64.0	36.1	0.1	0.4	10.5	32.6	2台×4回	32.6
													衝雪	<sup>隆騒音最大値</sup>	32.6
													夜間	最大値合成値	62

子	·測地点XYZ座標	253.3	34.3	1.2		夜間縣	音音	<b>長大値</b>	り	測結	果			予測地	点b"
			音源座標	Ę		離における fレベル		直達	距離	回	折減衰	量	騒音	騒音	騒音
	騒音発生源				騒音	10.1/0	高さ	距離	減衰	Δ= Π# <del>&gt;</del>		回折	を   を   を   を   を   を   を   を   を   を	継続	レベル
		X	Y	Z	レベル (dB)	根拠	(m)	(m)	(dB)	行路差 (m)	N値	減衰 (dB)	(dB)	時間	最大値 (dB)
120	冷凍冷蔵機	475.6	138.2	1.2	64.0	実測値	1.2	245.3	47.8	9.0	26.4	27.2	-11.0	24時間	-11.0
121	冷凍冷蔵機	475.6	136.2	1.2	64.0	実測値	1.2	244.5	47.8	9.0	26.5	27.2	-11.0	24時間	-11.0
122	冷凍冷蔵機	475.6	134.3	1.2	64.0	実測値	1.2	243.7	47.7	9.0	26.6	27.2	-11.0	24時間	-11.0
123	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	242.9	47.7	9.1	26.7	27.3	-19.0	24時間	-19.0
124	冷凍冷蔵機	475.6	132.3	1.2	56.0	実測値	1.2	242.9	47.7	9.1	26.7	27.3	-19.0	24時間	-19.0
125	冷凍冷蔵機	475.6	128.5	1.2	55.0	実測値	1.2	241.4	47.7	9.1	26.8	27.3	-19.9	24時間	-19.9
126	冷凍冷蔵機	477.6	138.2	1.2	55.0	実測値	1.2	247.2	47.9	7.8	23.0	26.6	-19.5	24時間	-19.5
127	冷凍冷蔵機	477.6	136.2	1.2	55.0	実測値	1.2	246.4	47.8	7.8	23.0	26.6	-19.5	24時間	-19.5
128	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	245.5	47.8	7.9	23.1	26.6	-19.4	24時間	-19.4
129	冷凍冷蔵機	477.6	134.3	1.2	55.0	実測値	1.2	245.5	47.8	7.9	23.1	26.6	-19.4	24時間	-19.4
130	冷凍冷蔵機	477.6	130.4	1.2	49.0	実測値	1.2	244.0	47.7	7.9	23.3	26.7	-25.4	24時間	-25.4
131	冷凍冷蔵機	477.6	128.5	1.2	49.0	実測値	1.2	243.3	47.7	7.9	23.3	26.7	-25.4	24時間	-25.4
174	キュービクル	373.6	98.6	12.6	52.0	実測値	12.6	136.9	42.7	-	-	-	9.3	24時間	9.3
175	キュービクル	443.5	201.2	12.6	48.0	実測値	12.6	253.3	48.1	0.5	1.5	14.7	-14.8	24時間	-14.8
176	キュービクル	202.7	258.6	12.6	49.0	実測値	12.6	230.2	47.2	0.3	1.0	13.0	-11.2	24時間	-11.2
													定常	常騒音合成値	9.5
R1	荷さばき車両③	287.0	70.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	49.4	33.9	-	-	-	55.2	4台	55.2
R2	荷さばき車両③	286.4	85.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	60.9	35.7	-	-	-	53.4	4台	53.4
R3	荷さばき車両③	285.8	100.5	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	73.7	37.4	-	-	-	51.7	4台	51.7
R4	荷さばき車両③	272.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	70.0	36.9	0.4	1.2	13.8	38.4	4台	38.4
R5	荷さばき車両③	257.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	67.6	36.6	0.4	1.2	13.9	38.6	4台	38.6
R6	荷さばき車両③	242.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	68.4	36.7	0.4	1.2	13.9	38.5	4台	38.5
R7	荷さばき車両③	227.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	72.4	37.2	0.4	1.2	13.6	38.3	4台	38.3
R8	荷さばき車両③	212.1	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	79.1	38.0	0.4	1.1	13.3	37.9	4台	37.9
R9	荷さばき車両③	299.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	81.8	38.3	0.3	1.0	13.1	37.7	4台	37.7
R10	荷さばき車両③	314.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	91.1	39.2	0.3	0.9	12.8	37.1	4台	37.1
R11	荷さばき車両③	329.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	101.8	40.2	0.3	0.8	12.4	36.5	4台	36.5
R12	荷さばき車両③	344.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	113.4	41.1	0.3	0.7	12.1	35.9	4台	35.9
R13	荷さばき車両③	359.5	101.8	0.0	89.1	ASJ2018	0.0	125.8	42.0	0.2	0.7	11.8	35.3	4台	35.3
H1	台車走行音(走行時)	250.5	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	67.5	36.6	0.4	1.2	13.9	12.5	2台×100秒	12.5
H2	台車走行音(走行時)	322.6	101.8	0.0	63.0	手引き	0.0	96.7	39.7	0.3	0.9	12.6	10.7	2台×100秒	10.7
													変重	协騒音最大値	55.2
S1	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	96.7	39.7	0.3	0.9	12.6	25.3	2台×10回	25.3
S2	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	96.7	39.7	0.2	0.7	11.9	26.5	2台×10回	26.5
S3	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	96.7	39.7	0.1	0.3	10.0	29.5	2台×4回	29.5
S4	リフトと床の衝撃音	322.6	101.8	0.0	77.6	手引き	0.0	96.7	39.7	0.3	0.9	12.6	25.3	2台×10回	25.3
S5	リフト昇降音	322.6	101.8	0.3	78.1	手引き	0.3	96.7	39.7	0.2	0.7	11.9	26.5	2台×10回	26.5
S6	荷さばき車両ドア開閉音	322.6	101.8	1.0	79.2	手引き	1.0	96.7	39.7	0.1	0.3	10.0	29.5	2台×4回	29.5
													衝雪	<sup>隆騒音最大値</sup>	29.5
													夜間占	最大値合成値	55
													4*		